

## 記入例

主たる生計維持者の氏名と世帯主との関係をご記入ください。

申請者（世帯主）と主たる生計維持者が同一の場合は、「申請者と同じ」にチェックを入れてください。

実収入がわかる（収入額を証明する書類を提出できる）直近月を入れてください。

主たる生計維持者の令和2年中の収入額・各種給付金の額、令和3年中の実収入額・収入見込額を収入種類ごとに記入してください。保険金等の補てん額がある場合は、その金額を記入してください。

該当する方にチェックをしてください。「あり」にチェックした場合は、いつ失業または事業廃止されたか該当する月を記入してください。

収入見込額（ウ）欄に記入した金額の積算根拠を具体的に記入してください。

申請する年度、申請年月日、世帯主の住所、氏名、日中つながりやすい連絡先を記入してください。

### 事業収入等の収入状況申告書

申請年月日 令和 3年 7月 15日

住所 上郡町大持278番地

氏名 上郡 太郎

日中つながりやすい連絡先 0000(00)0000

減免申請年度 令和 3 年度

申請者（世帯主）

主たる生計維持者（世帯主）の収入状況と見込額を記入してください。

主たる生計維持者氏名

申請者と同じ

世帯主との関係 本人・世帯員・その他（ ）

収入の種類	令和2年		次の月 令和3年		※上郡町記入 減少率 1-(ウ+エ+オ) ÷(ア-イ)
	収入額(ア)	持続化給付金等各種給付金(イ)	1月～6月 実収入額(ウ)	7月～12月 収入見込額(エ)	
事業収入	6,000,000円	1,000,000円	1,876,500円	1,200,000円	0円
給与収入	円	円	円	円	円
不動産収入	円	円	円	円	円
山林収入	円	円	円	円	円

失業または事業の廃止の有無

なし あり（ 月）※失業・事業が廃止したことの分かる証明書（解雇通知・事業廃止届等）を添付。

収入見込額（エ）の算出根拠等を記入してください。

（例）6月以降店舗営業日を2時間ほど短縮し、事業を縮小した。それにより7月以降は月に20万円程度の収入を見込んでいる。

※令和2年中の収入額（ア）を証明する書類として、給与所得者の方は令和2年分確定申告書または源泉徴収票、事業所得者・不動産所得者の方は令和2年分確定申告書と青色申告決算書または取支内訳書、山林所得者の方は令和2年分確定申告書の写しを添付してください。

※（ア）の収入額に国や都道府県から支給される各種給付金（持続化給付金や家賃支援給付金等）が含まれている場合は、（イ）に各種給付金の合計金額を記入し、各種給付金の受給額が確認できる書類の写しを添付してください。

※令和3年中の収入額（ウとエ）を証明する書類として、給与所得者の方は収入が確定している月（実収入額）の給与明細または令和3年分源泉徴収票、事業所得者・不動産所得者・山林所得者の方は収入が確定している月（実収入額）の金銭出納簿（帳簿）または通帳等の写しを添付してください。

※令和3年中に保険金の補てん額（オ）がある場合は、関係帳簿や保険契約書等の写しを添付してください。なお、国や都道府県から支給される各種給付金（特別定額給付金や持続化給付金等）については、保険金等の補てん額には含まれません。

この欄は記入不要です

#### 添付書類確認

- 令和2年中の収入額を証明する書類
- 各種給付金の受給額が確認できる書類
- 令和3年中の収入額を証明する書類
- 失業・事業の廃止を証明する書類
- 保険金等の補てん等を証明する書類

記号番号

こちらをよくお読みいただき、必要な書類をご用意・ご提出ください。